

# 内分泌研究班



[Azelnidipine inhibits aldosterone synthesis and secretion in human adrenocortical cell line NCI-H295R.](#)

*Eur J Pharmacol.* 2009 Mar 1;605(1-3):49-52.

[Immunohistochemical analysis of 11-beta-hydroxysteroid dehydrogenase type 2 and glucocorticoid receptor in subclinical Cushing's disease due to pituitary macroadenoma.](#)

*Endocr Pathol.* 2008 Winter;19(4):252-60.

[Coexistence of aldosterone-producing adrenocortical adenoma and pheochromocytoma in an ipsilateral adrenal gland.](#)

*Endocr J.* 2009 Apr;56(2):213-9.

## 内分泌学に関する研究

- ヒト副腎皮質癌由来の継代細胞株であるH295R細胞を用い、各種カルシウムチャンネルの局在を確認したうえで、アンギオテンシンIIならびにカリウム刺激によるアルドステロン分泌に対する各種カルシウムチャンネル阻害薬の効果を検討した。
- ヒト大動脈血管内皮細胞株であるHAECを用い、内因性心血管作動性ペプチドであるウロコルチン (Urocortin; UCN)ならびにその受容体であるCRH1型および2型受容体の局在とその役割について検討した。
- マウス心房筋由来継代細胞株HL-1細胞を用い、炎症性刺激に対する内因性心血管作動性ペプチドであるウロコルチン (Urocortin; UCN)の分泌応答およびその細胞内シグナルを検討した。
- クッシング病ならびにサブクリニカルクッシング病患者から摘出した下垂体腫瘍組織における11 $\beta$ -HSD type1およびtype2、ならびにグルコルチコイド受容体 (GR)の局在を免疫組織学的に検討し、両疾患におけるグルコルチコイドによるネガティブフィードバック機構、腫瘍形成・進展機序の相違について解析した。
- バセドウ病に引き続き1型糖尿病を発症した親子例について、その遺伝的背景を検討した。